

幻想的な参道の松明



ほうき地蔵

今年も、八月二十三日(金)に柏尾区で「お地藏さん祭り」が行われ、国道から法勝寺川河畔の地藏堂までの参道に百本近い松明が灯り、幻想的な風景を見る事ができました。

「お地藏さん祭り」とは、特に近畿地方を中心に行われ、子どもの健やかな成長を見守って下さるお地藏さんを、洗い清めて新しい前垂れを飾り付け、お地藏さんの前に集まって、燈籠を立てたり供え物をしたりして祀るという伝統行事で、この時期に行うことから一般的に「地蔵盆」と云われています。

柏尾区でも、古くから子どもの御守り地蔵として法勝寺川河畔に「ほうき地蔵」と呼ばれるお地藏さんが安置されていて、子どもの願いが叶うと箒を納め、広く信仰されてきました。

伝統行事紹介
柏尾
お地藏さん祭り



第 21 号
 発行
 天津地域振興協議会
 総務企画部編集委員会
 印刷
 米子ワークホーム

昔は、「地蔵さんごもり」といって、小さな子どものいる家庭は、赤飯やご馳走を作ってお参りし、子どもの健やかな成長を祈ってお地藏さんを囲むように広場にゴザを敷き、一緒に食する習わし(共食)がありました。

戦前は、春・秋の二回、地区の婦人会などの接待が行われ、家族連れで賑わったとのこと。戦後は、地区内を午前と午後に分けてお参りしていました。

昭和五十四年には、老朽化が進んでいた地藏堂が改修工事され新しく生まれ変わったのを機に、年一回、世話人が音頭をとり、八月二十三日に「お地藏さん祭り」を行うようになりました。

今年は残念なことに、雨が降ったり止んだりの天気の為、お地藏さんにお参りしたあとは、公民館での開催となりましたが、例年なら皆でお参りをしたあと、お菓子配り、子ども花火を打ち上げて祭りを盛り上げています。

近年、子どもの数が少なくなり、このような伝統行事が薄れゆく中、子どもの健やかな成長を見守って下さるお地藏さんをこれからも大切にしていきたいです。



現在のほうき地蔵→

←昭和13年のほうき地蔵

撮影：植田 秋夫



〈営業案内〉

年中無休

セルフ給油

6：00～23：00

スタッフ給油

7：00～20：00

☎0859-66-2418



あまつのお店紹介
秦石油店

今回は、阿賀の秦石油におじゃ
ましました。秦石油さんの創業は
大正五年 秦 良二さんが雑貨店
として阿賀地内に開業された創業
九十七年の古い歴史をお持ちです。
現在は今の地に昭和四十五年に移
転され、社長は秦登志郎さんで五
人のスタッフと共に南部町の個人
経営の店舗が少なくなってきた中、
地域に密着した営業をし、地元の
皆様に愛されるスタンド経営を心
掛けておられます。

おじゃました時にも次から次に
給油の車が入っており、カブのパ
ンク修理もしておられ従業員さん
の明るい声が飛び交っていました。
秦石油さんは店頭の給油はもとよ
り灯油の配達もしておられます。
その他ではタイヤの販売にも力を
入れておられ自動車から二輪用タ
イヤまで品揃えを
豊富に用意し、お
客様のあらゆる御
希望に答えられる
様にしておられま
す。

今回、「はつか
さん」読者特典と
して、十月一日か
ら十五日まで店頭
で給油された方は
「はつかさん見た
よ！」と声をお掛
け下さい。粗品を
プレゼントしても
らえるそうです。



天津地区には、いろい
ろな方面で活躍してい
る子どもたちがたくさん
います。
今回はこの夏に開催さ
れた「日本クラブユース
サッカー選手権大会」に
出場された、フォレスト
タウン在住の三浦智史さ
んに大会に参加した感想
をもらいましたのでご紹
介します。



僕とサッカーとの出会いは、小学校
一年生の時で、近所の先輩達とサッカー
ボールを蹴って遊んでいたのが始まり
でした。小学校二年生で南部スポーツ
少年団に入団し、中学時代はガイナ
レ鳥取ジュニアユース、そして現在は
ガイナレ鳥取ユースに所属し、ポジ
ションはゴールキーパーをしています。
七月二十五日から群馬県と神奈川県
で開催された「第三十七回日本クラ
ブユースサッカー選手権大会」に出場し
ました。ガンバ大阪・浦和レッズ・愛
媛FCとの予選リーグの結果は、二敗
一分けで予選敗退となり、全国レベル
の高さを改めて痛感しました。
今二年生なので、今年の経験と一勝
もできなかった悔しさをこれからの練
習に活かし、来年も必ず出場して決勝
トーナメントへ進出出来るよう頑張り
ます。
本大会に出場するにあたり、激励の
立て看板を設置していただき、ありが
とうございました。

祝
adidas CUP 2013
第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会出場！
ガイナレ鳥取ユース
三浦智史さん
もとちか
(西伯小・法勝寺中出身)
南部町体育協会



あの人この人 修復家
 はた 秦 ひろし 博志さん(上阿賀)



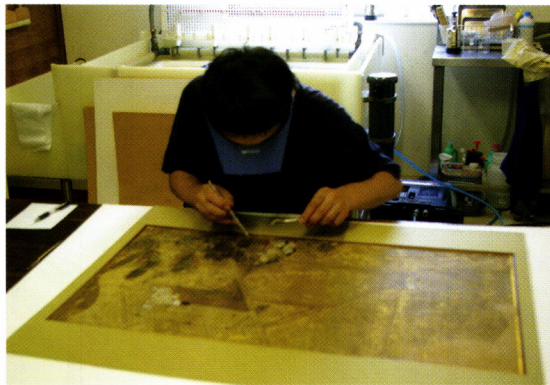
今回は、上阿賀に工房『HA[Astudio]』を構え、文化財などの修復を手掛けておられる秦さんを紹介します。美術品の補修を職業とする人はこれまでもいました。近年様々な修復技術の研究が進み、また美術品の保存が重視されるようになってきた。修復家の存在が大きなものとなってきました。

修復家の仕事とは、伝統的な手法と最新の技術を組み合わせ、数百年に渡って受け継がれた文化財を、後世に残す為に最善を尽くすという仕事です。

工房では、虫食いなどの古文書に、和紙繊維を充填するリーフキャスティング工法を取り入れています。また、新聞など近現代の紙は、酸の影響でボロボロになるので、中和処理を行っています。

公共の文化財だけでなく、個人の家に代々受け継がれてきた、家宝など、他の人には価値の無いものでも、その家の歴史として残って来たものも貴重な文化財です。

このような、地域の文化財を後世に残すお手伝いが出来ればと思ってお仕事をされているそうです。今後、秦さんの益々のご活躍に期待したいと思います。



修復作業中

掛け軸 七福神
 ↓修復前 修復後→



ふるさと交流センター 利用団体の紹介

さん いん しゅう ゆう じゅく
山 陰 蹴 遊 塾

山陰蹴遊塾は、指導者の阿代田悦雄さんが、南部町でたくさんの子たちにサッカーの楽しさを広めたいと、五年前に始められたサッカークラブです。

阿代田さんは、若いころ単身でアルゼンチンやスペインに渡り、地元のサッカークラブに入ってプレーしておられました。そこで衝撃を受けたのが、大人から子どもまで、誰もがサッカーにのめり込んでいるということでした。みんな楽しみながらも真剣にプレーし、それがその国の強さの秘訣なのだと感じたそうです。

その経験を活かし、それを次世代の子たちに少しでも伝える事が出来ればという思いで指導しておられるそうです。楽しみながらサッカーが上手になれば、それがその子のサッカー人生に大きく影響していくのではないかと、熱心に指導されています。

阿代田さんの目標は、南米のように、大人から子どもまでが一緒になってサッカーで遊べる環境を作ることと、サッカーの楽しさを教えられる人を増やしていきたいということだそうです。新規塾生も随時募集していますので、グラウンドに見学に来て下さい。

〈活動時間〉

毎週 土・日曜日

十四時～十六時

☆新規塾生募集中

一度見学にお越し下さい!



谷川の子どもたち

生き物調査と
七夕会



現在、谷川の子ども会は五世帯
六人で活動しています。

今年の三月に六年生の男の子三
人が卒業し、新たに一年生の男の
子三人が入学して、ガラッと雰囲
気も変わり賑やかになりました。

夏休みには、福成地内にある水
路での生き物調査と、谷川いきい
きサロンと一緒に、七夕会を行
いました。

生き物調査は、六年連続で行っ
ていますが、今年はスッポンの子
どもが採れ、自然観察指導員の桐
原さんも喜んでおられました。

また七夕会では、皆で願い事を書いた短冊を飾り付けたり、一緒にゲームをしたりして、おぼあさんたちと交流を深める事ができました。

九月には、福田神社例大祭が行われ、前日の宵祭りの出し物や、子ども神輿がありますが、皆で協力していこうと思います。

地域の皆様には、色々とお世話になり感謝しています。これからも子どもたちが笑顔でいられるように温かく見守って下さいませうお願いします。

(谷川子ども会 佐伯 明日香)



スッポン、ドジョウ
メダカ、ドンコ
サワガニ
トノサマガエル
カワニナ
アメリカザリガニなど



編集後記

朝夕めっきり涼しくなってきました。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

この広報誌が配布される九月半ば頃は、天津地区は農繁期真っ只中ではないでしょうか？

最近、過去に例を見ない台風や大雨が多発しています。皆さんも『自分の身は自分で守る』ということを念頭に、

災害から身を守りましょう。
今年、台風が少ないようですが、まだまだこれからが本番です。大きいのが近くを通らず、今年も無事に稲の収穫が出来るよう願っています。取材協力頂いた皆さまありがとうございます。今後とも、天津地域振興協議会の活動にご協力をお願いします。

平成25年度
9月・3月号
担当部員

- | | | | |
|----|----|----|----|
| 明志 | 貞隆 | 田尾 | 福土 |
| 隆樹 | 直正 | 倉竹 | 庄松 |
| 展 | 好 | 三 | |